

次期基盤情報システムに係る

複合機の提供業務

入札説明書

2020年9月28日

原子力損害賠償・廃炉等支援機構

目次

1. はじめに	1
2. 付属文書	1
2.1 様式	1
2.2 別紙	1
3. 競争入札に付する事項	1
3.1 調達件名	1
3.2 業務内容及び履行期間	1
3.3 入札の種類	1
4. 競争に参加する者に必要な資格に関する事項	1
5. 本入札に関する事項	2
5.1 本入札の日程	2
5.2 各種書類の提出場所	3
6. 入札参加資格の審査に関する事項	3
6.1 入札参加資格の審査	3
6.2 証明書類	3
6.3 審査結果の通知	4
7. 入札に関する事項	4
7.1 入札書の提出方法	4
7.2 入札書に記載する金額	4
7.3 入札金額の積算	4
8. 開札に関する事項	4
8.1 開札の概要	4
8.2 開札の実施場所	4
8.3 落札者の決定方法	4
9. 入札説明会の開催の有無	5
10. 入札保証金及び契約保証金	5
11. 入札の無効	5
12. 契約書の作成の要否	5
13. 手続きにおける交渉の有無	5
14. その他	5
15. 入札に関する問い合わせ先	6

1. はじめに

この入札説明書は、原子力損害賠償・廃炉等支援機構（以下「当機構」という。）2020年9月28日付で公告した「次期基盤情報システムに係る複合機の提供業務」（以下「本業務」という。）契約の一般競争入札（以下「本入札」という。）に関する説明書である。

2. 付属文書

入札説明書には、以下の付属文書を含むものとする。

2.1 様式

- ① 「別紙様式1 一般競争入札参加申請書」
- ② 「別紙様式2 入札書」
- ③ 「別紙様式3 委任状」

2.2 別紙

- ① 「別紙1 次期基盤情報システムに係る複合機の提供業務 調達仕様書」（以下、「別紙1 調達仕様書」という。）
- ② 「別紙2 次期基盤情報システムに係る複合機の提供業務 適合証明書」（以下、「別紙2 適合証明書」という。）
- ③ 「別紙3 次期基盤情報システムに係る複合機の提供業務に関する賃貸借契約（案）」（以下、「別紙3 契約書（案）」という。）

3. 競争入札に付する事項

3.1 調達件名

次期基盤情報システムに係る複合機の提供業務

3.2 業務内容及び履行期間

業務内容は「調達仕様書」のとおりである。契約期間は契約締結日から2025年3月31日までとする。ただし、構築期間、保守期間はそれぞれ以下のとおりとする。

- ① 構築期間：契約締結日から2021年3月31日
- ② 保守期間：2021年4月1日から2025年3月31日

3.3 入札の種類

本入札は、入札価格により落札者を決定する最低価格落札方式の入札案件である。

4. 競争に参加する者に必要な資格に関する事項

下記全ての条件を満たすものについて競争に参加する資格を付与するものとする。

- ① 本業務契約を締結する能力を有しない者、破産手続き開始の決定を受けて復権を得ない者、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第32条第1項各号に掲げる者に該当しない者であること。
- ② 次の各号のいずれかに該当し、かつその事実があった後2年を経過していない者は応募資格を有しない。
 - (ア) 契約の履行に当たり、故意に工事、製造及びその他の役務を粗雑に行う者。または、物件の品質及び数量に関して不正の行為をした者。
 - (イ) 公正な競争の執行を妨げた者。または、公正な価格を害し、不正の利益を得るために連合した者。
 - (ウ) 応募者が契約を結ぶこと、又は契約者が契約を履行することを妨げた者。
 - (エ) 監督、又は検査の実施に当たり職員の職務の執行を妨げた者。
 - (オ) 正当な理由なく、契約を履行しなかった者。
 - (カ) 契約により、契約の後に代価の額が確定する場合において、虚偽の事実に基づき、当該代価の請求を故意に過大な額で行った者。
 - (キ) 契約の締結、又は契約の履行に当たり、上記②(ア)～(カ)に該当する者を代理人、支配人及びその他の使用人として使用した者。
- ③ 内閣府、文部科学省、経済産業省からの補助金交付等停止措置、又は指名停止措置が講じられている者ではないこと。
- ④ 本業務の履行に関して、秘匿性の高い情報を適切に管理できること。
- ⑤ 中立的、かつ公平的な立場で業務を実施できる者であること。
- ⑥ 「別紙1 調達仕様書」に記載された各種要件を満たしていること。

5. 本入札に関する事項

5.1 本入札の日程

本件入札に参加を希望する者（以下「入札参加希望者」という。）は、「表 1 本入札の提出書類及び」に示す提出書類を定められた期日までに提出し、入札参加資格の審査及び証明書類の審査を受けるとともに、開札に立ち会うものとする。

表 1 本入札の提出書類及び日程

No.	項目	提出書類	日程
1	入札参加資格及び証明書類の審査	「6.1 入札参加資格の審査」「6.2 証明書類」に記載のとおり	2020年10月14日17時まで
2	開札	入札書（別紙様式2）	2020年10月23日14時

5.2 各種書類の提出場所

各種書類等の提出場所は、以下のとおりとする。

場所：〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-2-5 共同通信会館5F

原子力損害賠償・廃炉等支援機構 総務グループ

「次期基盤情報システムに係る複合機の提供業務」担当

6. 入札参加資格の審査に関する事項

6.1 入札参加資格の審査

「4. 競争に参加する者に必要な資格に関する事項」に記載する各種要件を満たしている入札参加希望者は、入札参加申請を行い、入札参加資格の有無について当機構の審査を受けなければならない。なお、審査に必要な書類は、「表 2 入札参加資格の審査に必要な書類等」に示す。

表 2 入札参加資格の審査に必要な書類等

No.	項目	部数
1	一般競争入札参加申請書（別紙様式1）	1
2	令和1年度・令和2年度・令和3年度 全省庁統一資格の写し	1
3	「別紙1 調達仕様書」に要件として記載された資格及び認定の取得証明書の写し	1
4	再委託に関する書面（別紙1 調達仕様書 11.再委託に関する事項）（必要な場合）	1
5	担当者の連絡先（名刺等メールアドレスが分かるもの）	1

6.2 証明書類

本件入札参加希望者は、調達仕様書等に記載されている各種システム要件を満たすことを証明するために、「表 3 証明書類一覧」に示す書類を提出すること。

表 3 証明書類一覧

No.	項目	提出書類	部数	
			書面	電子
1	証明書類	適合証明書	1	1
2		参照箇所を示した書類（カタログ等）	1	1

6.3 審査結果の通知

審査結果の通知は、以下のメールアドレスより実施する。

メールアドレス：kiko-system@ndf.go.jp

7. 入札に関する事項

7.1 入札書の提出方法

- ① 開札当日に提出するものとする。
- ② 入札書は、封筒に入れて封印し、封皮に法人名称、又は商号及び「次期基盤情報システムに係る複合機の提供業務」の入札書在中と記載する。

7.2 入札書に記載する金額

落札決定に当たっては、入札書に記載された金額の消費税に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数が生じたときは、その端数金額を切捨てるものとする。）をもって契約金額とする。入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の消費税（相当）額を含まない金額を入札書に記載すること。

7.3 入札金額の積算

「別紙1 調達仕様書」及び「別紙3 契約書（案）」に定めるところにより、入札金額の見積を実施するものとする。入札金額は、本業務に係る一切の費用を含むものとする。なお、入札金額の積算根拠確認のため、落札者は、入札書に係る業務内訳書（様式自由）を提出すること。

8. 開札に関する事項

8.1 開札の概要

入札者は、次に定める時間と場所において、開札に立ち会うものとする。開札に当たっては、その組織の代表者が立ち会うものとし、代表者の代理人が立ち会う場合は、「別紙様式3 委任状」を提出するものとする。

8.2 開札の実施場所

開札の実施場所は、以下のとおりとする。

場所：〒105-0001

東京都港区虎ノ門2-2-5 共同通信会館5F

原子力損害賠償・廃炉等支援機構 会議室

8.3 落札者の決定方法

- ① 開札に当たって、当機構が作成した予定価格の制限の範囲内において、入札説明書で指定する基準を全て満たしている入札者を価格評価対象とし、入札

額により価格点を付与する。

- ② 価格点が最も高かった者を落札者とする。
- ③ 落札となるべき同評価点の入札をした者が2者以上あるときは、直ちに当該入札者にくじを引かせ落札者を決定する。
- ④ 全ての入札者の入札価格が予定価格を上回った場合は、その場で再度入札を実施する。
- ⑤ 最高点を得た者が、入札に際し著しく低い価格の入札があった場合には、当機構が調査を実施し、契約の履行ができないと認められる場合には、その者と契約を結ばず、次点の者と契約を結ぶこととする。また、次点の者についても同様とする。

9. 入札説明会の開催の有無

無

10. 入札保証金及び契約保証金

全額免除

11. 入札の無効

本入札説明書の記載事項に違反した入札は無効とする。

12. 契約書の作成の要否

要（「別紙3 契約書（案）」参照）

13. 手続きにおける交渉の有無

無

14. その他

- ① 入札者は、提出した証明書等について説明を求められた場合は、自己の責任をおいて速やかに書面をもって説明しなければならない。
- ② 証明書類の提出後に辞退する場合は、事前に連絡の上、書面により辞退届を提出すること。
- ③ 資料作成等、入札の応募に要する費用は入札者側の負担とする。
- ④ 本入札において公正な競争の執行を妨げた者、又は公正な価格を害し、不正な利益を得るために連合した者は、今後2年間、当機構の行う一般競争入札に参加することが出来ない。
- ⑤ 提出書類の返却は行わない。
- ⑥ 本入札説明書に記載のない事項については、当機構の指示によること。
- ⑦ 新型コロナウイルスの影響により入札日程が変更になる場合がある。

15. 入札に関する問い合わせ先

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-2-5 共同通信会館5F
原子力損害賠償・廃炉等支援機構 総務グループ
次期基盤情報システムに係る複合機の提供業務 担当
メール：kiko-system@ndf.go.jp

入札説明書に関する問い合わせの際は、上記担当にメール連絡のこと。なお、メールの件名には、先頭に【次期基盤情報システムに係る複合機の提供業務】の文字を入れ、本文には法人名、役職、氏名、電話番号を明記すること。

原子力損害賠償・廃炉等支援機構
理事長 山名 元 殿

一 般 競 争 入 札 参 加 申 請 書

年 月 日

住 所
商号又は名称
代表者氏名 印

(件名) 次期基盤情報システムに係る複合機の提供業務

に係る一般競争入札の入札参加条件を満たしているので、関係書類を添えて申請します。

なお、この参加申請書及び添付書類のすべての記載事項は、事実と相違ないことを誓約します。

原子力損害賠償・廃炉等支援機構
理事長 山名 元 殿

入 札 書

件 名 次期基盤情報システムに係る複合機の提供業務

金

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

円

(注：入札金額には消費税及び地方消費税を含まない金額を記載すること。金額の先頭に「¥」を付すこと。)

入札説明書等を承諾の上、入札します。

年 月 日

住所

商号又は名称

代表者氏名

印

年 月 日

原子力損害賠償・廃炉等支援機構
契約等担当役 殿

住 所
商号又は名称
代表者氏名

印

委 任 状

私は、下記の者を代理人と定め、次の事項に関する下権限を委任します。

件 名 : 次期基盤情報システムに係る複合機の提供業務

委任事項 : 1. 入札（見積）に関する事項

2. 開札の立会に関する事項

記

代理人氏名 : _____

代理人使用印鑑

